

あいべっ 議会だより

No.116

2025・2
(令和7年)



- ★ 3名の議員から3件の一般質問
- ★ 令和6年 第4回 第5回 臨時会 全議案可決
- ★ 令和6年 第4回 定例会 全議案可決
- ・ 監査委員 ^{みずたに}水谷 ^{たつひこ}辰彦 氏の選任 同意
- ・ 人権擁護委員候補者に ^{まるやま}丸山 ^{ちよこ}智代子 氏の推薦 適任



一般質問



令和6年、12月12日の定例会の中で一般質問が行われ、阿木潔議員、竹内仁志議員、星肇議員が質問を行いました。各議員の質問内容の要約を発言順に掲載します。

一般質問とは？

3月・6月・9月・12月に開かれる議会の定例会において、議員が町の施策の状況や方針、町長等の考え方についての説明を求めたり質問したりする事です。

愛別町議会では質問の回数制限がない一問一答の方式で、1人の議員につき45分間の質問時間が設けられています。

本書への要約の掲載の他に動画も公開しておりますので、お持ちのスマートフォンのカメラ機能でQRコードを読み取り、実際に議場でおこなわれた質問の様子をご覧ください。



阿木 潔 議員



↑動画へのQRコード

問 空き地の適正管理について伺う
答 所有者の特定や管理状況を調査し、適切な対応策を検討する

問 人口減少が進むなか、親が住んでいたたり所有していた家や土地については、空き家または空き地となり、有効活用されないまま増加しています。愛別町では、令和3年3月に「愛別町空き家等対策計画」及び「愛別町特定空き家の認定基準」が策定され、令和5年の「空き家等対策の推進に関する特別措置法」の改正に伴い、令和6年3月に所有者の責務強化を図るため、それぞれ改正がなされました。

この計画概要では、空き家等に関する様々な課題に対して、所有者に適切な管理をするように指導や勧告をすることが出来ませんが、空き地に対しては、十分な対策を講じることが出来ないと感じています。愛別町におきましては、特に、本町通りでも空き地が目立つようになり雑草が生い茂り周辺の環境保全や、防災・防犯のためにも、空き地の適正管理が必要と考えますが、町長の考えを伺います。

答

矢部町長

町内における空き家



や空き地は増加傾向にあり、空き家につきましては、所有者への責務の強化や指導・勧告を行うことが可能となっていますが、空き地に関しましては、同様な法的な枠組みが整っておらず、現状では十分な対応が難しい状況にあり、喫緊の課題であると考えられています。特に、当町のメインストリートである本町通りにおける管理不全の空き地につきましては、所有者の特定や管理状況の調査を進め、啓発活動を強化しながら、適切な対応策を検討していきます。また、町ホームページや各種SNS、FM告知端末器など複数の媒体を活用し、空き地の適正管理について周知を徹底します。さらに、「空き家・空き地バンク」の活用を推進し、空き地の流動化にも取り組んでいきます。

問 特に本町通りは景観のためにも適正な管理が必要で、助言や指導あるいは勧告ができるように、「愛別町空き家等対策計画」の中に、空き地も加えるべきではないか。

答 武田総務企画課長 空き地は空き家と考え方が異なりますので、町として今後どのようにしていけるか検討していきたい。

問 全国の自治体でも、空き地の草刈りについて条例化する対策が進んでいます。

旭川市が平成27年に、「旭川市空き家等及び空き地の適正な管理に関する条例」を施行しており、愛別町もこのような条例を制定するべきと考えるが、愛別町としての考えを伺います。

答 矢部町長 旭川市では既に条例がありますが、どのような効果があるか把握しておりませんので調べさせて頂いて考えていきたい。



本町通りの空き地の様子



たけうち ひとし 議員
竹内 仁志



↑動画へのQRコード

問

防犯カメラ設置補助金について

答

慎重に調査を進めていく

問 夏場、朝早く農作業に出ますが、ハウスや納屋にクマでもいたら嫌だと思います。

センサー付きのライトを納屋に置いてありますが、夜中に明るくなったりします。

また、廃品業者などがよく来て、納屋などを物色する姿を見たことがあります。

そこで、防犯カメラ設置補助金を出せないかを伺います。

1 愛別町内に防犯カメラは何箇所設置していますか。

2 農家の畑、家庭菜園の作物で、野生動物の被害がとて多く困っていますが、町ではどのように考えていますか。

3 愛別町全体に防犯カメラがあると町全体の防犯になると思いますが、町ではどのように考えていますか。

町長の考えをお聞きます。

答

矢部町長

防犯カメラの設置箇所につきましては、町としては設置してはいいません。

野生動物による被害につきましては、愛別町鳥獣被害防止計画を策定して取り組んでいるところです。防犯カメラの設置については犯罪の未然抑止への効果が期待できる一方で、画像データの取り扱いや設置場所などの適切な運用管理をはじめ、プライバシーへの十分な配慮などが求められます。また地域住民との合意形成も必要不可欠であると認識しておりますので、慎重に調査を進めていきます。

問

小学生や中学生の通学路に防犯カメラがあつた方が良く考えています。設置を要望して一般質問を終了します。



防犯カメラ



ほし はじめ 議員
星 肇



↑動画へのQRコード

問

未来を見据えたまちづくりへの町長のかじ取りについて

答

再度行政を担っていきたいと考えている

問 第11次振興計画では、将来像として「子どもの笑顔ががやく恵みの大地あいべつ」また、最重要課題として、人口減少に歯止めをかけることを掲げている。

しかし、現状では、人口減少が進み、特に子どもの数が極端に減少している状況にあり、今後も大きく改善しないのではないかと懸念もある。

こうしたまちづくりのテーマや課題を踏まえ、愛別町の未来をどのように描き、どのように舵を取っていく考えなのか、町長に伺う。

1 子どもの減少に対する課題認識
現在の愛別町の人口動態や出生率など、子どもの減少が今後の町に与える影響について、町長はどのように認識しているか。

2 暮らしやすいまちづくりへの取組
子ども達、また子育てをする保護者

が、「愛別町で子育てをしたい」、「愛別町で暮らし続けたい」と思えるような支援策や取組について、町長はどのように進めていく考えなのか。

3 町の未来像と町長としての今後の展望

人口減少が続く中でも持続可能なまちづくりを目指すため、現町長としてどのような方向性を持っており、来期以降の政策として考えられていることはあるか。

答

矢部町長

1 子どもの数が減少すること、町の活気が失われる懸念があり、高齢者比率の上昇により人口減少が止まらなくなる。交付税も減る。インフラ関係の支出が町の歳出に占める割合が高くなり、行財政運営に支障をきたす可能性があること認識している。

2 町長を務めた平成21年から、小学校の統合、バスによる通学、光ファイバー網の整備、高等養護学校の誘致、そして国営緊急農地再編整備事業の立ち上げとともに、人口増加につながる農業後継者の婚活事業を進めた事で子どもの減少を止め、子育てをしたい、暮らしやすい町となるように、各種事業を展開してきた。

令和3年に再度町長になってからは、幼保一元化による認定こども園への移

行、スクールランチの実施、小中一貫校の義務教育学校の建設計画など、多くの事業を展開してきた。

我が町に無いものを、必要なものから順次事業化をしてきたので、愛別町は他の町と比べても見劣りのしない町であると思っている。

愛別町の立地条件や働く場の不足などがあり、若者や働きたい方が地元に残ることができない状況になっているが、そのような中でも「子育て」の面では十分な手当ができていていると考えている。

3 働く場所が無くなるとともに、町外への転出が始まり、それを止める事ができず、今日に至ったと考えている。限られた予算の中で、事業立案をしたくても予算が伴わず、有効な事業展開ができないということもある。

今まさに私が町長としての考えを盛り込んだ、後期の振興計画を諮問し、審議を頂いている。計画が作成されたならば、その計画を町民の皆さんに広く説明をし、実現するための方法を見つけるために広く意見を聞かなければならないと考えている。

小中一貫の義務教育学校の件も計画が進んでいるし、国営緊急農地再編整備事業も国との協議が順調に進んでいる。今後においては、本町の顔である市街地の環境整備を兼ねた事業が必要になってくると考えている。今日まで



答弁をする矢部町長

の環境整備や子育て支援策、農工商の産業振興策の効果を検証し、新たなゼロカーボン、カーボンニュートラルにも対応できるよう、森林事業などの展開も必要であると考えている。

答 **矢部町長** 現在諮問している振興計画に沿って行財政運営をしていくというのは、誰が、行政を任されてもやらなければならない仕事である。是非出馬して、再度行政を担っていきたいと思っている。

再質問 来年4月に町長選挙が控えている。改めて町長続投の意思があるのか無いのかを伺う。

愛別町議会審議結果報告

◆第4回臨時会		議決年月日 令和6年10月31日
議案番号	件 名	結 果
承認第1号	専決処分の承認を求めることについて (令和6年度 愛別町一般会計補正予算(第5号)の専決処分について)	承 認
議案第61号	令和6年度 愛別町一般会計補正予算(第6号)	原 案 可 決
議案第62号	令和6年度 愛別町介護保険事業特別会計補正予算(第3号)	原 案 可 決

◆第5回臨時会		議決年月日 令和6年11月29日
議案番号	件 名	結 果
議案第63号	愛別町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	原 案 可 決
議案第64号	特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	原 案 可 決
議案第65号	職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	原 案 可 決
議案第66号	愛別町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	原 案 可 決
議案第67号	令和6年度 愛別町一般会計補正予算(第7号)	原 案 可 決
議案第68号	令和6年度 愛別町国民健康保険診療所事業特別会計補正予算(第2号)	原 案 可 決
議案第69号	令和6年度 愛別町介護保険事業特別会計補正予算(第4号)	原 案 可 決
議案第70号	令和6年度 愛別町簡易水道事業会計補正予算(第3号)	原 案 可 決
議案第71号	令和6年度 愛別町公共下水道事業会計補正予算(第2号)	原 案 可 決

◆第4回定例会（1日目）		議決年月日 令和6年12月12日
議案番号	件 名	結 果
調査報告第8号	経済文教常任委員会所管事務調査報告	報 告 済
議案第72号	愛別町振興計画審議会条例の一部を改正する条例	原 案 可 決
議案第73号	連携中枢都市圏形成に係る連携協約の変更について	原 案 可 決
議案第74号	令和6年度 愛別町一般会計補正予算（第8号）	原 案 可 決
議案第75号	令和6年度 愛別町国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	原 案 可 決
議案第76号	令和6年度 愛別町国民健康保険診療所事業特別会計補正予算（第3号）	原 案 可 決
議案第77号	令和6年度 愛別町後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）	原 案 可 決
議案第78号	令和6年度 愛別町介護保険事業特別会計補正予算（第5号）	原 案 可 決
議案第79号	令和6年度 愛別町公共下水道事業会計補正予算（第3号）	原 案 可 決

◆第4回定例会（2日目）		議決年月日 令和6年12月13日
議案番号	件 名	結 果
同意第5号	監査委員の選任について【水谷 ^{みづたに} 辰彦 ^{たつひこ} 】	同 意
諮問第1号	人権擁護委員候補者の推薦について【丸山 ^{まるやま} 智代子 ^{ちよこ} 】	適 任
発議第13号	将来に希望が持てる次期基本計画の改訂と現場に寄り添った農業政策の実現を求める意見書について	原 案 可 決

◆第4回臨時会	
令和6年10月31日、第4回臨時会が開催されました。以下に主な審議内容を掲載します。	
◆一般会計 補正予算（第6号）	歳入歳出それぞれ4,716万6千円増額し41億3万7千円とする。
主な歳入	現年発生公共土木施設 災害復旧事業費負担金 3,520万円増額
主な歳出	除雪車両の修繕料 111万5千円増額 河川災害復旧費 4,598万円増額
◆一般会計補正予算（第5号）	
歳入	衆議院議員選挙委託金 500万2千円増額
歳出	衆議院議員選挙費 500万2千円増額
◆第5回臨時会	令和6年11月29日、第5回臨時会が開催されました。以下に主な審議内容を掲載します。
◆一般会計 補正予算（第7号）	歳入歳出それぞれ4,563万5千円を増額し41億4,567万2千円とする。
主な歳入	社会福祉費補助金 地域づくり総合交付金 50万円増 繰入金 財政調整基金繰入金 3,973万5千円増
主な歳出	社会福祉総務費 冬の生活支援事業 468万3千円増 生活環境費 総合センターLED照明器具 交換工事の内容変更 597万2千円増 地場産対策費 特用林産物生産施設に係る 経営承継補助金 1,089万円増 職員給与費 2,134万円増

第4回定例会

令和6年12月12日から13日にかけて、第4回定例会が開催されました。以下に主な審議内容を掲載します。

◆愛別町振興計画審議会条例の一部を改正する条例

提案理由

愛別町振興計画における計画期間が前期・後期ともに5年間となっており、これまで2年以内と規定していた審議会委員の任期を5年以内に改正を行うもの。

◆一般会計 補正予算（第8号）

歳入歳出それぞれ7,081万5千円を減額する。

主な歳入

【道路橋梁費交付金】 交付金内示額の減額により事業を見送りのため

2, 873万6千円減額

【住宅費交付金】 公営住宅等ストック総合改善整備事業費の減額に伴うもの

178万2千円減額

【森林環境譲与税基金繰入金】

木材需要の低下により次年度に延期

134万2千円減額

【財政調整基金繰入金】

今回の補正事業の一般財源

1, 976万円減額

【外国人介護人材育成支援事業】

当町への配置が行われないため

111万円減額

【道路橋梁費】

建設機械整備事業の見送りのため

1, 620万円減額

主な歳出

【財産管理経費】 電気料金の高騰に伴い管理施設の光熱水費の増により

56万円増額

本町通り街路灯等の修繕料

139万7千円増額

【車両管理経費】

公用車ほか委託車両の修繕料

117万8千円増額

【定額減税調整給付金給付事業】

定額減税対応に係る申告相談システムの改修費用として、その他委託料

73万7千円増額

【外国人介護福祉人材育成支援事業】

当町への配置が行われないため、外国人介護人材育成支援奨学金

1, 110万円減額

【北海道後期高齢者医療

広域連合連携事業】

前年度療養給付費負担金額の確定により

640万6千円減額

【浄化槽設置整備事業】

設置予定者の事業取り止めにより

75万円減額

【診療所費】

一般会計からの繰出金として

108万8千円増額

【国営農地換地計画事業】

北海道の委託業務契約締結による関係経費の精査により、愛別地区国営緊急農地再編整備事業推進協議会の負担金として

80万1千円増額

【森林路網整備支援事業】

木材需要が低下していることから、事業実施を延期したため

80万1千円増額

【道路維持補修事業】

施工箇所の延長により

476万3千円増額

【建設機械整備事業】

交付金内示額の減額により事業を見送りとしたため、除雪トラック購入費

5, 142万9千円減額

【公営住宅等改修整備事業】

事業費の確定等に伴い、公営住宅等補修工事

648万2千円減額

【公営住宅等ストック

総合改善整備事業】

耐力度調査業務の実施取りやめにより、その他委託料

356万4千円減額

同意

◆監査委員の選任について

監査委員の任期満了のため、選任について同意する事に賛成した。

賛成者

伊藤、林、竹内、阿木、奥、鉢呂、星

反対者

横井

氏名

水谷 辰彦

住所

字厚生

任期

令和7年2月1日から
令和11年1月31日

諮問

◆人権擁護委員候補者の推薦について

人権擁護委員候補者の推薦について、議会で意見を求められ適任とすることに賛成した。

提出先

内閣総理大臣、財務大臣、農林水産大臣 宛

〔氏名〕 丸山 智代子

〔住所〕 字東町

〔任期〕 令和7年4月1日から
令和10年3月31日

〔発議〕

◆将来に希望が持てる次期基本計画の改訂と現場に寄り添った農業政策の実現を求める意見書

1. 今後の農政の推進にあたっては、改正基本法に基づき、国民の命の源である国内農業生産の増大を図ることを基本とした食糧安全保障の強化に向けて、農業予算を大幅に拡充するとともに、生産者に寄り添った農業政策を実現すること。

2. 次期基本計画の改訂にあたっては、生産現場の意見を十分に踏まえ、食料自給率の向上や農業生産基盤の強化など食料の安定供給が図られ、将来にわたり多様な農業者が再生産可能となる所得政策を確立すること。

3. 農村地域の維持・発展に資するため、地域の魅力発信や移住・定住促進のほか、地域コミュニティの維持、労働力の確保など国内農業の再生と将来にわたり安心して経営が継続できるように農村政策を拡充・強化すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

提出先

内閣総理大臣、財務大臣、農林水産大臣 宛

あいべつ議会だより 2025.2 6

常任委員会報告

◆経済文教常任委員会

調査第5号

小学校ICT教育と

学習環境の現状について

開催日 令和6年9月30日

小学校・中学校を視察し、教育委員会から次のとおり説明を受け調査を行った。

① ICT環境の整備について

令和2年度に小学校108台（児童91台・教師17台）、中学校82台（生徒65台・教師17台）で、事業費1,892万円（補助金468万円）で整備した。

② 現在の使用状況

毎日、自宅に持ち帰って使用（タブレットは貸付）

各委員からは、更新はいつか、モニターが小さいのでは、視力はどうか、長時間使用によるバッテリーの充電が間に合うのか、タブレットの容量は足りているか等の質疑を経て、調査を終了した。

調査第6号

小中学校空調設備の

整備状況について

開催日 令和6年9月30日

① 空調の設備状況について

令和6年度に小学校14台（普通教室6台、特別支援教室5台、保健室1台、学童室2台）、中学校6台（普通教室3台、特別支援教室2台、保健室1台）で、4,235万円（補助金1,425万7千円）で整備した。

② 効果等

・夏の前に設置されて、感謝している。
・エアコン設置により集中して授業に取り組めた。

・未設置の教室（職員室含む）への設置要望があった。

③ 活用状況

・設定温度 26℃～28℃
各委員から質疑を経て、調査（現地視察含む）を終了した。



小学校視察の様子

調査第7号

愛別町収蔵庫のバブリックコメントの結果と、今後、降雪期までのタイムスケジュールについて

開催日 令和6年9月30日

町民から寄せられた意見や今後の予定について、教育委員会から提出された資料に基づき調査を行った。

町民からは、「郷土の歴史を後世に伝えようと集められた資料が、人目に触れることもなく倉庫に置かれたまま、その建物も屋根の破損が激しく課題の先送りは許されない。」との指摘があり、教育委員会が計画している「別の広い建物への移設、収蔵品の確認、全体把握」を早急に実施すべきとの内容となっており、計画を進めるにあたっての留意点についても指摘があった。

教育委員会からは、今後のタイムスケジュールについて、10月中旬に収蔵物の選定を行い、今後も保管すべきものについては旧愛山小学校体育館に移動させ、体育館内で収蔵物を配置・整理を行う予定であるとの説明があった。

各委員からは、重要かつ貴重な資料については専門家の助言を受けることも検討すべきとの意見や、現状の旧愛山小学校体育館の利用状況についての意見など様々な質疑を経て、調査を終了した。

調査第8号

愛別町道路維持業務について

開催日 令和6年10月11日

令和3年第4回定例会において、道路維持・除排雪業務を直営にすべきとの一般質問に対して、令和7年度からの道路維持・除排雪業務を直営か委託かについて検討するとの答弁を受けて、建設管理課から提出された資料に基づき調査を行った。

①平成18年に作成した「新行革大綱集中改革プラン」で道路維持・除雪業務は民間を活用して、住民サービスの向上を図り、経費の節減及び行政のスリム化を目的に、平成21年度から道路維持管理（除排雪含む）の民間委託を実施、平成22年度から長期継続契約（5年間）で民間委託を実施。



愛山小学校へ移動した収蔵物

②平成20年度以降の道路維持費（除排雪含む）等の推移

道路維持費と 直営・委託の推移		
平成20年度	3,305万円	直営
平成22年度	3,564万円	委託
平成27年度	6,972万円	委託
令和2年度	8,679万円	委託
令和5年度	7,970万円	委託

③長期継続契約のメリット

メリットとして、契約事務の簡略化や長期継続の委託契約であれば、委託業者が人材確保や育成等の長期経営計画を立てることができ、民間企業の技術者による行政サービスの向上や除雪を含めた1年を通じた道路維持業務により、安定した雇用の確保等ができることが考えられ、デメリットとしては、現場での急な対応の際に、対応が遅れる可能性が考えられる。

④1市7町の道路維持業務（除排雪含む）の直営及び長期継続契約の状況

旭川市、鷹栖町、東神楽町、当麻町、比布町、上川町、東川町、美瑛町は直営である。

各委員から、柔軟な除雪対応のため直営でとの意見のほか、近隣市町は何故長期継続契約ではないのか等の質疑を経て、調査を終了した。

研修会報告

◆上川管内町村議会議員研修会

令和6年10月22日（火曜日）、東神楽町文化ホール花音（かのん）で開催された上川管内町村議会議員研修会に愛別町議会の全議員が参加しました。

研修会では中山英一上川町村議会議長、会長（愛別町議会議長）の挨拶で始まりました。

講演1

講師 金井 利之氏

東京大学大学院

法学政治学研究科教授

演題

議員のあり方 議会のあり方
平成の大合併での議員数の大幅削減に伴い、地方の声が行政に反映されにくくなりました。四半世紀が経過して、議員のなり手不足としてその問題が再燃しつつあります。競争選抜は、落選をする人間を必要としますが、これが無ければ議員同士、議員と行政との政策論争をおこなう土壌が失われてしまいます。



かない としゆき
金井 利之氏

そのため自治体執行部に対して議会や町民の声を最大限反映するためにも、地方議会のなり手不足は最大の課題であるとの講演でした。

講演2

講師 佐藤 喜和氏

酪農学園大学 農食環境学群

環境共生学類教授 農学博士

演題

増えるヒグマ問題
近年、熊の目撃情報が増加している一方で、地域の人口は減少し、高齢化が進んでいます。この状況は、山間部を抱える自治体にとって深刻な課題となっています。

熊の増加や人の減少・高齢化が進む中で、地域防災の一環としてこれらの課題に対処する仕組みを構築する必要があり、そのためには、各振興局や市町村への専門職員の配備が求められているという内容の講演でした。
愛別町が抱える課題と重複する部分も多く、大変有意義な講演でした。
最後に愛別町議会の星副議長が、熊を目撃した際の対処法について質問していました。

今回の研修会には19町村から議会議員・事務局、役場職員等の228名が参加しました。

愛別町からは、議員が9名、役場から4名の職員が出席いたしました。

（竹内記）

議会のあしあと

10月 議会運営委員会
全員協議会
第4回臨時会

11月 議会広報特別委員会
総務福祉常任委員会
全員協議会

20日 大雪浄化組合議会（比布町）
愛別町外3町

28日 塵芥処理組合議会（比布町）
上川中部福祉事務組合議会

29日 議会運営委員会
全員協議会
第5回臨時会

12月 全員協議会
議会運営委員会
第4回定例会（1日目）

5日 総務福祉常任委員会
第4回定例会（2日目）

12日 議会改革等調査特別委員会
議会広報特別委員会（美瑛町）

13日 大雪消防組合議会（美瑛町）
データ放送・スマホアプリ説明会

17日 議会広報特別委員会
愛別消防出初式

6日 議会広報特別委員会
議会広報特別委員会

7日 議会広報特別委員会
議会広報特別委員会

10日 議会広報特別委員会
議会広報特別委員会

